

# 一球入魂

## ジャッジ

### 幸田町ソフトボール協会

# 審判部



ソフトボール協会会長  
**小山中義氏**  
こやま ただよし

ソフトボール協会の歴史は、昭和54年に地域で楽しんでいた人の気運が高まり、前身である連盟が設立され、町の「健康の町幸田」宣言に即応し、今日の協会に至っています。ソフトボール協会には、審判部と記録部があり、各大会を運営しています。



審判部部長  
**岡本雅敏氏**  
おかの や まさとし

町ソフトボール協会加入チームには、必ず公認審判員が2人以上在籍しています。審判員は冬の寒い時から、講習会を開き、練習を重ね、正確な判定が出来るよう、全員で頑張っています。正確な判定が出来て当たり前、ミスすれば試合をぶち壊します。厳しくもあり、やりがいのある役目です。審判に興味のある人を、募集しています。



判定はストライク？ ボール？



ストライクゾーンの確認（審判講習会）

### 審判コンテスト大会

審判の基本動作である「ゴロ、ストップ、ルック、ジャッジ」の正確な審判技術を競う大会です。全国では唯一、西三河支部で開催され、幸田町チームが見事優勝しました。

### 登録審判員

審判員は、協会をはじめ学校・地域団体の大会で活動しています。

登録公認審判員	65人
第一種（全国大会）	13人
第二種（県大会）	24人
第三種（地区大会）	28人

もっと身近な議会に

# 住民の **声** を聞く

パート **20**

# プレーボール 楽しみながら



整列し試合開始を宣言（協会トーナメント大会）

記録部は、県大会以上の大会で、試合のプレー内容を正確に記録しており、新聞などで報道される試合結果は、記録員の作成したスコアカードによるものです。

記録部部长  
**藤井 泰次氏**



- 協会リーグ戦・トーナメント大会
- 町子ども会連絡協議会大会
- 町レディースカップ大会
- 県中学生女子新人三河大会
- 東海高等学校総合体育大会
- 東海地区大学女子リーグ戦
- 日本女子中日本リーグ戦大会
- 県協会理事長杯大会西三河予選

## 主な活動



ヒットか ホームランか（町内子ども会大会）

## アンケート結果

### 議会だより

1. 読んでいますか
  - 毎号読む 7人
  - 時々読む 8人
  - 読んでない 6人
2. 興味のある内容
  - 町づくり、再開発、道路整備
  - 予算審議、福祉関係
3. もっと読んでもらうには
  - 身近な問題を多くしてほしい
  - 目玉になる項目を大きな字と写真で

### 議会・行政(町)に望むこと

- 未来に希望の持てる町づくり
- 子どもたちの環境向上
- 幸田駅周りの道路整備を早くしてほしい
- 新規企業・大手企業の誘致
- 各種団体に助成金の増額をしてほしい

### ソフトボール審判員に聞く

1. やりがいは
  - 子どもたちに喜ばれること
  - ジャッジの瞬間全ての視線が自分に集中する
  - 公的（小中学校・高校・大学）な大会で審判できること
2. 審判活動で思うこと
  - 地域への貢献が出来ること
  - 礼儀や姿勢、コミュニケーションの勉強になる
  - ソフトボールがもっと盛んになってほしい
3. うれしかったこと
  - 小中学生の笑顔
  - 試合を終えた後の充実感
  - きわどい判定を納得してもらった時
4. トラかったこと
  - 夏の暑さ、冬の寒さがつらい
  - 判定が理解されなかった時
  - チームからのクレーム、観客の暴言

本稿の編集にご協力いただきお礼申し上げます。みなさんの活躍を期待します。